

初心者向け「高配当株 銘柄選定チェックシート」

- 売上高・営業利益・当期純利益は増加していますか → 利益が減少すると配当が減ることがあります。
- ROE は 10%以上、ROA は 5%以上が優良とされています → 株主資本や会社の資産を活用して利益を上げている指標です。
- 自己資本比率 → 企業の資本調達に返済不要の自己資本が占める割合です。比率が大きいくほど経営は安定し、倒産しにくい企業といえます。30%以上がひとつの目安、50%以上では良好な状態といわれています。
- 配当利回りが高すぎではありませんか → 株価が下がった影響で配当利回りが高くなる場合があります。
- 配当性向が高すぎではありませんか → 配当性向が高い場合は利益が減少した際に配当が減らされる心配があります。
- PER → 株価の割安/割高感を示す指標で数値が小さければ割安という意味です。PER の目安は 15 倍とされていて、投資額を 15 年で回収できる目安になります。
- PBR → 株価の割安/割高感を示す指標で数値が小さければ割安という意味です。PBR の目安は 1 倍とされていて、1 倍を下回っている企業はお買い得の可能性もありますが、潜在的なリスクを抱えている可能性もあるとされています。

※各種指標は「IR BANK : <https://irbank.net/>」で調べることができます。

本チェックシートに記載している内容は、ブログ「ヒデの記録」に関する内容をまとめたもので、株式投資の勧誘を目的としたものではありません。

また、株式投資による利益を保証するものでもなく、銘柄や投資時期等の決定は、ご自身で判断をお願いします。